

第8回 日本獣医がん学会雑誌 編集委員会（メール会議） 議事録

審議方法：2013年1月15日～21日、メール添付にて資料を送付し、
意見がある場合は本会雑誌編集委員会へメールにて連絡する事にした。
期日までに意見の無い場合は、記載内容について各編集委員が承認したものと
みなした。

出席者（メール会議参加者）：

[本会雑誌編集委員会編集委員長] 藤田道郎（日本獣医生命科学大学）
[本会雑誌編集委員会編集委員] 皆上大吾（日本獣医生命科学大学）、浅野和之（日本大学）、
廉澤 剛（酪農学園大学）、下田哲也（山陽動物医療センター）
鈴木 学（株式会社サップス）、高橋朋子（日本大学）、難波裕之（難波動物病理検査ラボ）、
圓尾拓也（麻布大学附属動物病院） 五十音順・敬称略

1. 審議事項 敬称略

（1）投稿促進について：

現在（ア）～（オ）の投稿促進施策を実施であることが報告され、
（カ）が承認された。

（ア）認定委員会の協力

（イ）各学術部会（外科療法部会、内科療法部会、放射線療法部会）の協力

（ウ）本会 HP にて、本会雑誌バックナンバー、投稿規程、掲載までの流れ、
を紹介

（エ）第2～8回本会学会要旨集に、投稿募集記事を掲載

（オ）第7回編集会議承認をふまえ、小動物腫瘍臨床（Joncol）誌面にて、
投稿募集記事を掲載。今後も継続して掲載予定。

（カ）今後については最低でも年2冊の発刊を目標とする。

（2）FAQの作成について：

投稿者側からの質問に対応するため、FAQを作成して、本学会ホームページにて
掲載していく事が承認された。

2. 報告事項 敬称略

(1) 現在の投稿論文の進捗状況について 以下は資料配信時1月15日時点の進捗:

原著 1本(審査中)、
短報 3本(2本掲載決定、1本審査中)、
投稿予定1本。

以上の進捗が報告された。

(2) 昨年2012年の発行状況について:

昨年2012年は、Vol.3 No.1、No.2を発行した事が報告された。

(3) XMLデータ形式での、J-STAGEへの登載について:

本会雑誌の登載先のJ-STAGEシステムが2012年5月1日よりJ-STAGE2からJ-STAGE3へ移行した事に伴い、本会雑誌はシステム移行後直近に登載されたVol.3 No.1より登載データ形式を、BIBデータからXMLデータへ速やかに変更し登載した事が報告された。

(4) 復興特別所得税に関する本会事務局からの連絡について:

2013年より、査読料・原稿料に復興特別所得税が発生し、
10.21%が源泉徴収される。

しかし、復興特別所得税を上乗せして支払い対応するため、
実際の振込金額は2012年までと変更はない旨、本会事務局より連絡あった事が報告された。

(5) 本会雑誌編集委員の任期終了について:

現行の本会雑誌編集委員の任期は、2009年4月1日~2013年3月31日
である為、本年の3月31日をもって、現行メンバーの任期は終了であることが、
報告された。

以上。

(文責者: 藤田道郎)